



第78回 日本公衆衛生学会総会 シンポジウム17

(国立保健医療科学院 企画シンポジウム)



AI, IoT, ビッグデータを用いた これからの公衆衛生

10月24日(木) 10:30~12:00

第1会場(高知市文化プラザかるぽーと 1階 大ホール)

座長: 曽根 智史(国立保健医療科学院次長)
三浦 宏子(国立保健医療科学院国際協力研究部)

演者: 保健医療分野におけるリアルワールドデータの活用
水島 洋(国立保健医療科学院 研究情報支援研究センター)

保健医療・公衆衛生とデータサイエンス
市川 学(芝浦工業大学 システム理工学部)

研究データの相互活用における課題と対策
木村 映善(国立保健医療科学院統括研究官)

オープンサイエンスの現状と課題
重茂 浩美(科学技術・学術政策研究所 科学技術予測センター)

討論: 公衆衛生における今後のデータ活用の在り方について
の討論を予定しています。

(注) 演者, 報告内容などは事前の予告なく変更することがございます。